

## 第4回定例会議案

議案第85号	広野町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
議案第86号	町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
議案第87号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
議案第88号	工事請負契約の締結について
議案第89号	広野町道路線の認定及び廃止について
議案第90号	平成28年度広野町一般会計補正予算(第6号)
議案第91号	平成28年度広野町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
議案第92号	平成28年度広野町土地開発事業特別会計補正予算(第4号)
議案第93号	平成28年度広野町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)
議案第94号	平成28年度広野町介護保険特別会計補正予算(第3号)
議案第95号	平成28年度広野町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)



道の駅ひろのイメージ

協定を締結しました。  
12月7日から**国道広野小高線、通称浜街道**の供用が開始され、国道6号線の朝夕の慢性的な交通渋滞の緩和が図られるものと考えています。

## 学校教育課

本年12月1日現在の幼・小・中学校の就園・就学状況は、広野幼稚園53人、広野小学校142人、広野中学校68人の合計263人となっています。広野町での学校再開以来、5度目となる幼稚園での生活発表会、小学校での学習発表会や校外学習、中学校の学習発表会などの各種行事が、ご家族の皆様多数ご参加のもと実施され、震災前と殆ど変わらない教育活動となっています。特に、中学校の学習発表会、広虫祭は、「感謝」を本年度のテーマとして、合唱や体験発表をおし、生徒1人ひとりが持っている感謝の思いを伝えました。

表会、広虫祭は、「感謝」を本年度のテーマとして、合唱や体験発表をおし、生徒1人ひとりが持っている感謝の思いを伝えました。11月27日、皇居で行われた**新嘗祭**に横田



中学生海外研修報告会

## 生涯学習課

11月5日・6日の両日、**ひろの秋祭り・文化展**を開催しました。子供たちを始め、各種団体より多くの力作が披露されました。また、11月5日には、本町にもゆかりのある安寿と厨子王の人形浄瑠璃「山椒太夫」の公演が行われ、町内外から来た多くの鑑賞者を魅了しました。

11月20日、第28回市町村対抗福島県縦断駅伝競争大会・**ふくしま駅伝**は、白河市総合運動公園陸上競技場をスタート、福島県庁をゴールとし、16区間95.1キロメートルで開催され



文化展(ひろの秋祭り)

ました。長引く避難の影響により選手の確保が難しい中、全区間でエントリーし、全員が無事完走することができました。総合成績は53チーム中、30位、町の部29チーム中、11位となり過去最高の結果となりました。また、2区においては区間賞を獲得しました。  
12月4日、東日本大震災以降2回目となる第20回**広野町生涯学習発表会**を開催しました。出演された各種団体の皆様は日頃の稽古の成果を多くの来場者の前で発表しました。中でも、発表者と来場者が一体となり歌や体操をする姿は、震災からの「心の復興」へ繋がると感じました。

## 放射線対策課

11月27日、**国際フォーラム**において、大学の専門家で構成する**広野町放射線健康対策委員会**の活動報告



津波避難者にトン汁とおにぎりを提供

無線やエリアメール、消防団、警察、広域消防の協力のもと、避難の呼びかけと避難所への誘導を図りました。避難所とした公民館や車中避難者の数は、およそ300人で、社会福祉協議会の炊き出しにより、避難者全員におにぎりや豚汁を配布しました。今回の地震・津波災害では、人的被害や建物被害は無く、訓練を生かした初動体制や対応ができました。

や、ふたば未来学園高等学校生徒の放射線に係る研究活動報告、さらには、放射線影響等に関する町民、専門家、未来学園生徒によるパネルディスカッションを実施しました。当日は、町内外から約120人のご来場をいただき、放射線に関する有意義なリスコミュニケーションを展開することができました。なお、当会議には昨年ノーベル物理学賞を受賞された東京大学宇宙線研究所々長である**梶田隆章先生**が特別ゲストとしてご出席いただき、ふたば未来学園高等学校生徒に対する激励や、困難を乗り越えていくためには、町民を始め、あらゆる関係機関・団体がより一層の連携を深めることが重要であるとのメッセージをいただきました。  
東町仮置場に保管している不燃性の**除染等廃棄物**の中間貯蔵施設への搬出について、環境省による本年度的の割当搬出量3000袋

## 産業振興課

10月1日、福島県事業再開・**帰還促進事業**を利用し、帰還へのきっかけ、町内事業者の支援を目的とした**プレミアム付ひろの商品券**を**広野町商工会**において販売を開始し、町民の皆様の好評をいただき、10月19日をもって完売となりました。

10月27日、皇居で行われた**新嘗祭**に横田



広野町のくらしと放射線(国際フォーラム)

和希・美智子夫妻とともに出席しました。これは、皇居で毎年11月23日に、宮中行事として行われる『新嘗祭』に供するための穀物などを宮中に献納する式典で、今回は福島県の代表として**広野町**と**柳津町**が選ばれ、本町からは認定農業者である**横田和希さん**が育てた『**天のつぶ**』を献納しました。

11月1日、**広野町役場前**において、**ふるさと応援寄付金**3万円以上の納税者に対する返礼品として、特別栽培米(コシヒカリ)の発送式を行い、全国47都道府県1000人の皆様に向けた第1便を発送しました。今後平成29年3月まで順次発送作業を行います。

11月5日、**ひろの秋祭り**の一環として農業団体、商業団体などの協力を得て**収穫祭**を開催し、来場者の皆様にお楽しみいただきました。

11月19日、20日の2日間、**三郷市産業フェスタ**に参加

## 建設課

「**防災拠点道の駅ひろ**」の「**整備事業**」については、10月18日に、国土交通省東北地方整備局磐城国道事務所と**広野町**が一体となって協力し、道の駅にふさわしいサービスの提供と道路利用者の利便性・快適性の向上および**広野町**の地域振興に寄与することを目的として、道の駅の設置に関する



多くの来場者で賑わう収穫祭